

12月10日(水)は、世界人権デーです。綿打小学校では、12月4日(木)～10日(水)の人権週間に先立ち、11月に「人権集中学習」を行いました。また、12月3日(水)～9日(火)は障害者週間でした。12月は、「いじめ防止強化月間」になっています。引き続き、いじめのない、思いやりのある人間関係づくりを目指していきます。

ー オークストラが 綿打小 にやってきた ー 文化芸術による子どもの育成事業

平成26年度「次代を担う子ども文化芸術体験事業」(文化庁、群馬県、群馬県教委、太田市教委主催)として、11月18日(火)に「中部フィルハーモニーオーケストラ」の皆さんをお迎えし、音楽鑑賞会が行われ、児童は、音楽体験をまじえて、芸術の秋を満喫しました。

公演に先立ち、9月12日(金)には、ワークショップが行われ、演奏に合わせて「ボディーパーカッション」を体験しました。その後、公演当日の参加型の音楽鑑賞会に向けて、音楽の時間に、本校の馬場麻子先生から、指導を受けながら当日を迎えました。

この公演は、昨年度、お迎えした「東京佼成ウインドオーケストラ」による文化庁巡回公演事業と同じ趣旨で行っているものです。昨年は、自分たちで創った「僕たちの校歌」をオーケストラの演奏で歌い、たいへん盛り上がりました。

今回も、昨年に引き続きお越しをいただいた指揮者の堀俊輔先生から、楽しいトークをまじえてタクトを振っていただきました。堀先生からのお話では、「2年連続で、この貴重な公演を受けられることは、ほんとうに珍しいことです」と伺いました。子どもたちは、堀先生の親しみのある語り口に惹きつけられ、オーケストラの生演奏とともに、ボディーパーカッションで体を動かしたり、歌ったりして、コラボで歓喜の笑顔がいっぱいになりました。

公演プログラム

- 1 石川亮太「トドラーファンファーレ」
- 2 ビゼー 「アルルの女よりファランドール」
- 3 楽器の紹介～「宇宙戦艦ヤマトのテーマ」にのせて
- 4 ボディーパーカッション
「さんぽ」「ミッション・インポッシブル」
- 5 みんなで歌おう「世界がひとつになるまで」
- 6 チャイコフスキー「交響曲第4番より第4楽章」
- 7 アンコール「綿打小学校校歌」



【オーケストラとのコラボ】

プログラムの最後になったアンコール曲では、オーケストラの演奏により、「綿打小学校校歌」をみんなで歌い、みんなの心を一つにすることができました。校歌のCDをいただきましたので、今後、活用していきます。記念の「色紙」は、玄関のショーケースに展示しました。

ー 太田市小中学校音楽発表会に4年生が参加 ー

平成26年度「太田市小中学校音楽発表会」が太田市新田文化会館エアリスホールで行われました。本校からは、二日間にわたる小学生の部のうち、11月13日(木)午前の部に出場し、4年生児童がステージ上で発表しました。児童たちは、発表の日まで、学校で練習を続けてきたリコーダー奏「カントリーロード」、二部合唱「ぼくらの地球」を心を込めて発表し、会場から惜しみない盛大な拍手をいただくことができ、貴重な経験になりました。午前の部の最後には、全体合唱で二部合唱の「もみじ」を歌って、会場の参加者の心が一つとなり、心が満たされて学校に帰ることができました。

一 完走を目指して走った「持久走大会」一 応援・協力をありがとうございました



立冬を過ぎた11月20日（木）、ひんやりとした曇り空のもとで、「持久走大会」が行われました。子どもたちは、応援に駆けつけてくださったたくさんのご家族・地域の方々に見守られながら、学年別・性別の順で発走し、元気いっぱい走って汗を流しました。子どもたちは、大会に向けて20分休みなどに続けてきた練習の成果を発揮し、試走のときに計測した自己タイムの更新を目指して走りました。苦しさを乗り越えて走り続け、ゴールのときに倒れ込んだり、走り終えてしばらく横になって休んだりする様子もありました。子どもたちが一生懸命に走り、力を出し切る姿や、走り終えて満足そうな表情には、とても感動を覚えました。「持久走大会」で培われた健康と体力が、今後の生活に大きく活かされることでしょう。

お見えになったたくさんの方からは、沿道からゴール付近まで、力いっぱいの応援をいただきました。「がんばれ、がんばれ～」と手を振って激励の言葉をいただき、走る力が倍増したのではなかったでしょうか。そして、PTA役員の皆様には、沿道での交通整理をいただきました。ここに、心から感謝の言葉を述べさせていただきます。おかげをもちまして、計画に従い、安全に実施することができました。たいへん、ありがとうございました。実施上の細かい反省点を見直し、今後の運営に活かしていきたいと存じます。

6位までの上位入賞者には、12月3日（水）の朝礼のときに、入賞者全員の名前が紹介され、その場で起立し、みんなから大きな拍手が贈られました。入賞者の代表として、6年生には、校長から直接、賞状を授与し、5年生以下については、担任から、教室で賞状が授与されました。完走者には、完走賞が授与されました。

これから、まだまだ、寒い日が続きます。「持久走大会」当日は、事情により走れなかった児童もありますが、朝の運動で始まった「なわ跳び」等の機会に、一人一人が運動に親しみ、体力向上に向けての努力を続け、丈夫なからだづくりを心掛けていって欲しいと思います。

本と遊ぼう！全国訪問おはなし隊～キャラバンカーだ！

11月21日（金）、綿打小学校に「全国訪問おはなし隊」がやってきました。この催しは、講談社の主催により、綿打児童館（コロン）長の秋葉憲子さんのご紹介により、実現したものです。内容は、「おはなし会」と「自由読書」の二つで構成されています。「おはなし会」は、おはなし隊隊長と地元ボランティアによる、絵本の読み聞かせや紙芝居です。そして、「自由読書」は、キャラバンカー内の絵本・児童書を自由に閲覧できるというものです。本校では、1・2年生が約90分間ずつ、550冊もの絵本と紙芝居を楽しむことができました。



【キャラバンカー】

「読書週間」で読書の習慣を！多読賞30人に

10月27日（月）～11月19日（水）は、本校の「読書週間」でした（全国では11月9日まで）。期間中に、一人1日2冊借りられることになり、たくさん本を読んで本に親しむことができました。期間中の図書室の開館日は16日間あり、児童が借りた本の冊数の合計は2,553冊で、一人あたりの平均は5冊を借りたこととなります。最も多く借りたのは、5年生の2人で、32冊でした。借りた本の冊数の上位30人に、「多読賞」の賞状と鉛筆1本が副賞として贈られました。「読書週間」をきっかけにして、たくさん本を読んで、読書の習慣が身につく、心に栄養を与え、心を耕し、「豊かな心」を培うことができたのではないかと思います。



～PTA本部からのお願いです！「体操着の回収と販売」にご協力を～

3学期になったら、不必要になった体操着の再利用をするために、PTAで回収と販売を行います。回収方法等の詳細につきましては、改めて、文書にてご連絡をいたします。それまでは、不必要になっても、ぜひ、残しておいていただけますとありがたいです。